

<問12-1>「特別な治療」の選択について

あなたは、普通の処置のほかに、無料で「特別な治療」を受けることが可能です。しかし、その場合の結果は確実ではなく、成功することもあるが、失敗することもあります。

あなたは、成功すれば事故前の健康体に快復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。

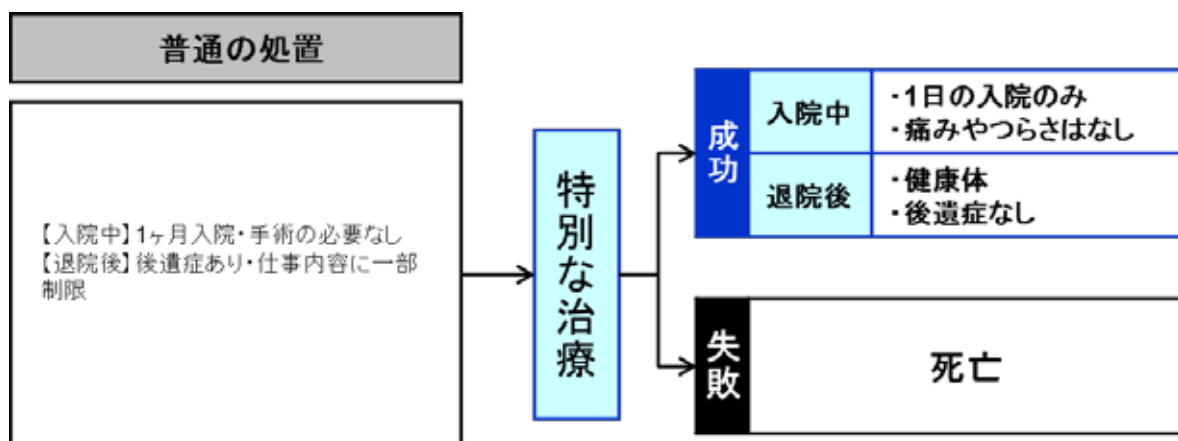
「特別な治療」を受けた場合

特別な治療に「成功」した場合、事故前の健康体にすぐに快復できます。

【入院中】 1日の入院のみで退院することができます。入院している間の痛みやつらはまったく無くなります。

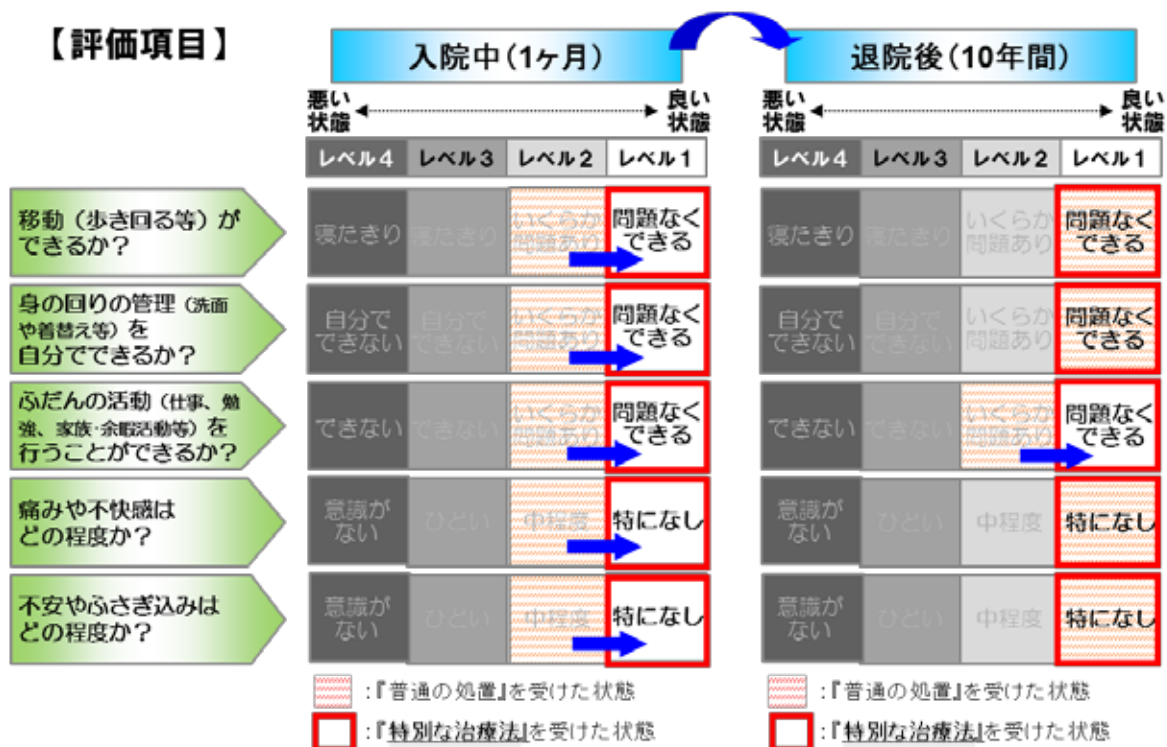
【退院後】 完全な健康体になることができます。後遺症が残らず、痛みやつらはまったく無くなります。

× 特別な治療に「失敗」した場合、24時間以内に死亡します。



# 「特別な治療」が成功した場合の身体レベル

## 【評価項目】



< 回答 1 2 - 2 > もし、あなたが交通事故で負傷して、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10% なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20% で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります)。 ( 問 1 7 へ )

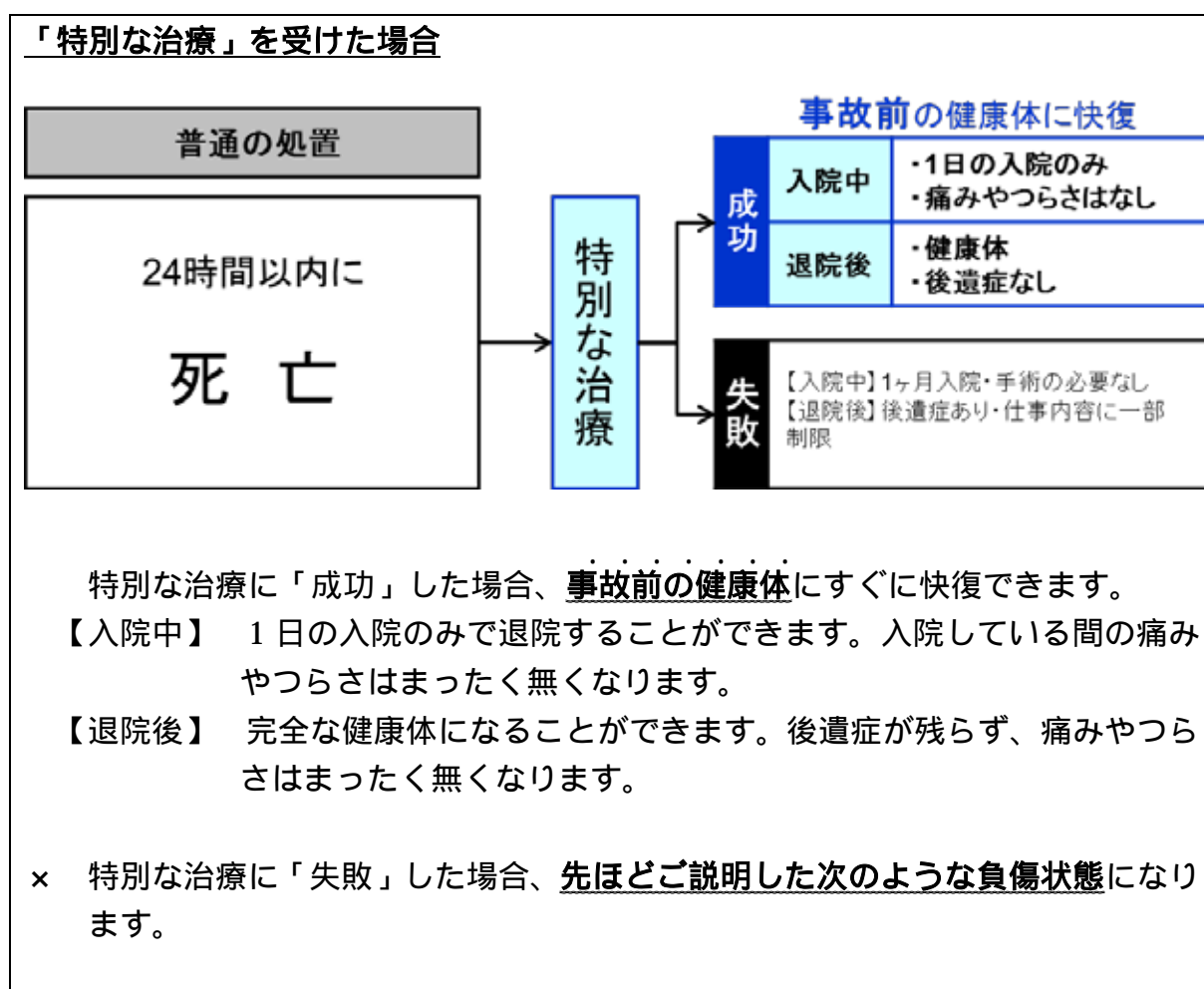
	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

< 問 1 2 - 2 > 「特別な治療」の選択について

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたがこのまま「普通の処置」を受けた場合、24 時間以内に死亡してしまうような状況であると想定してください。

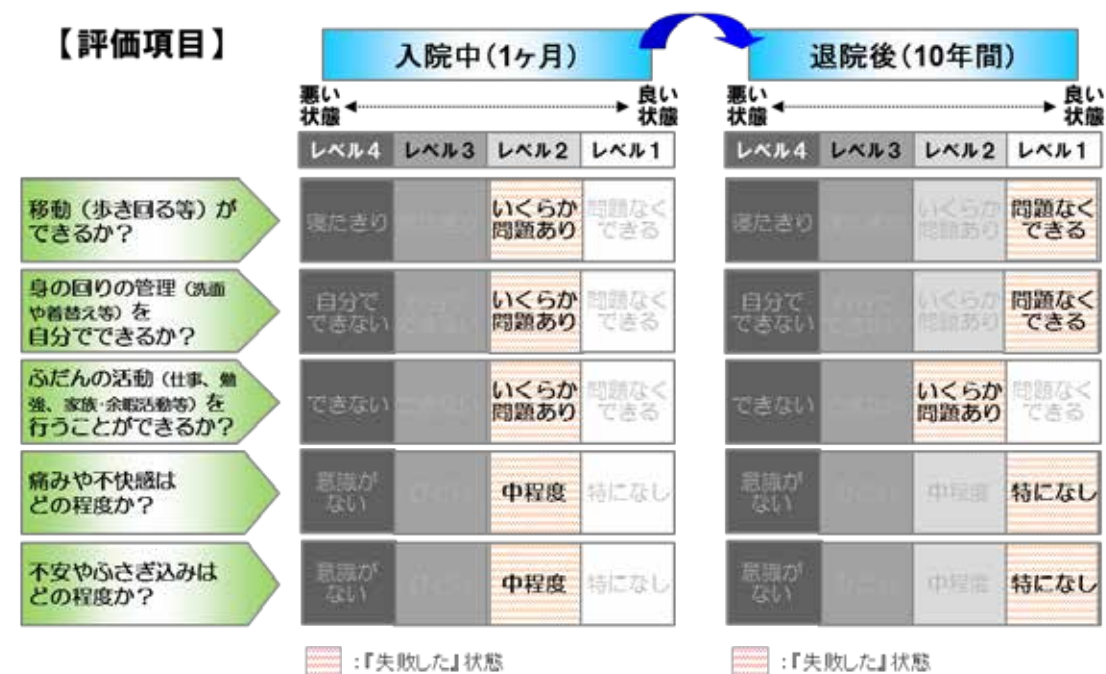
あなたは、成功すれば事故前の健康体に快復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。



## 「特別な治療」が失敗した場合の身体レベル

【入院中】歩き回ったりといった移動に多少の困難を伴う状態です。自分の身の回りの管理も自分ですることも多少の困難を伴う状態です。仕事や勉強といった普段の活動もある程度の差し支えがある状態です。また、痛みや不快感、心理的な不安を感じたり塞ぎ込むことが時折ある状態です。

【退院後】歩き回ったりといった移動や、自分の身の回りの管理には問題ない状態です。仕事や勉強といった普段の活動にも問題はありせん。痛みを感じることありますが、不快感もなくなり心理的には普通の状態です。



< 回答 1 2 - 2 >

もし、あなたが交通事故で、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10%なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20%で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります)。

	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

< 問 1 2 - 3 >

あなたが、この負傷の状況よりも死亡した方がましであると選択した理由は何ですか。

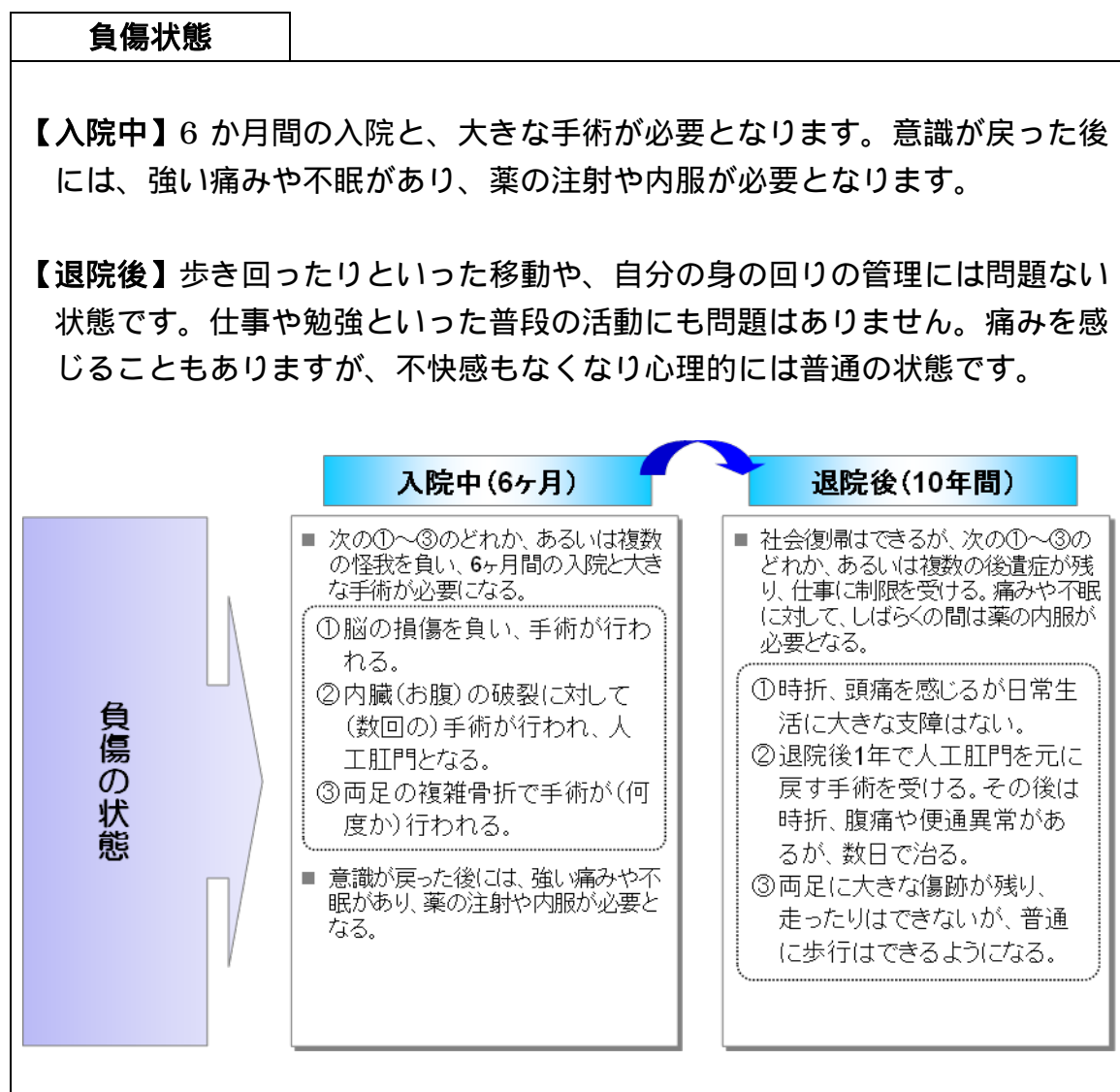
< 回答 1 2 - 3 > (SA)( 問 1 7 へ)

- 1 死亡した方が苦しくないから
- 2 入院中、退院後に家族に多額の金銭的負担をかけてしまうから
- 3 入院中、退院後に家族に精神的、肉体的な負担をかけてしまうから
- 4 その他 (具体的に )
- 5 死亡した方がましであるとは選択していない

< 問 1 3 > 交通事故で負傷した場合（負傷区分 N）

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたは、病院で治療を受け、『入院中』と『退院後』の負傷状態や身体レベルが次のとおりとなってしまうと想定してください。



## 身体レベル

【入院中】入院中の多くの期間は、歩き回ったりといった移動はできず、ベッドの上において、自分の身の回りの管理も自分ですることは難しい状態です。また、仕事や勉強といった普段の活動も制限されます。痛みや不快感が常にある状態で、心理的にも不安を感じ塞ぎ込んだ状態です。

【退院後】歩き回ったりといった移動や、自分の身の回りの管理には問題ない状態です。仕事や勉強といった普段の活動にも問題はありません。痛みを感じることがありますが、不快感もなくなり心理的には普通の状態です。



問 8 - 2 で負傷区分 O よりも K(死亡)の点数が小さい場合は問 1 3 - 1 へ( Web 上非表示 )

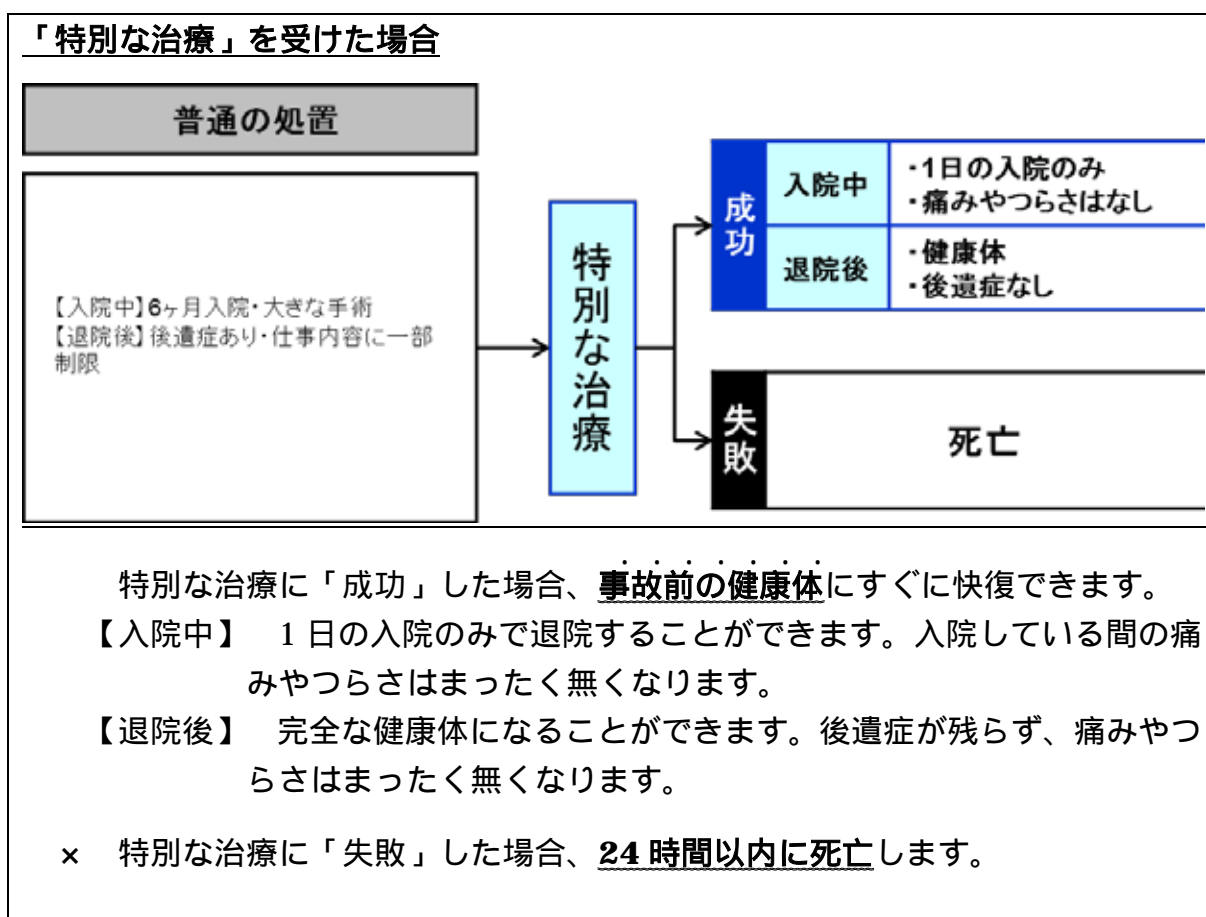
問 8 - 2 で負傷区分 O よりも K(死亡)の点数が大きい場合は問 1 3 - 2 へ( Web 上非表示 )



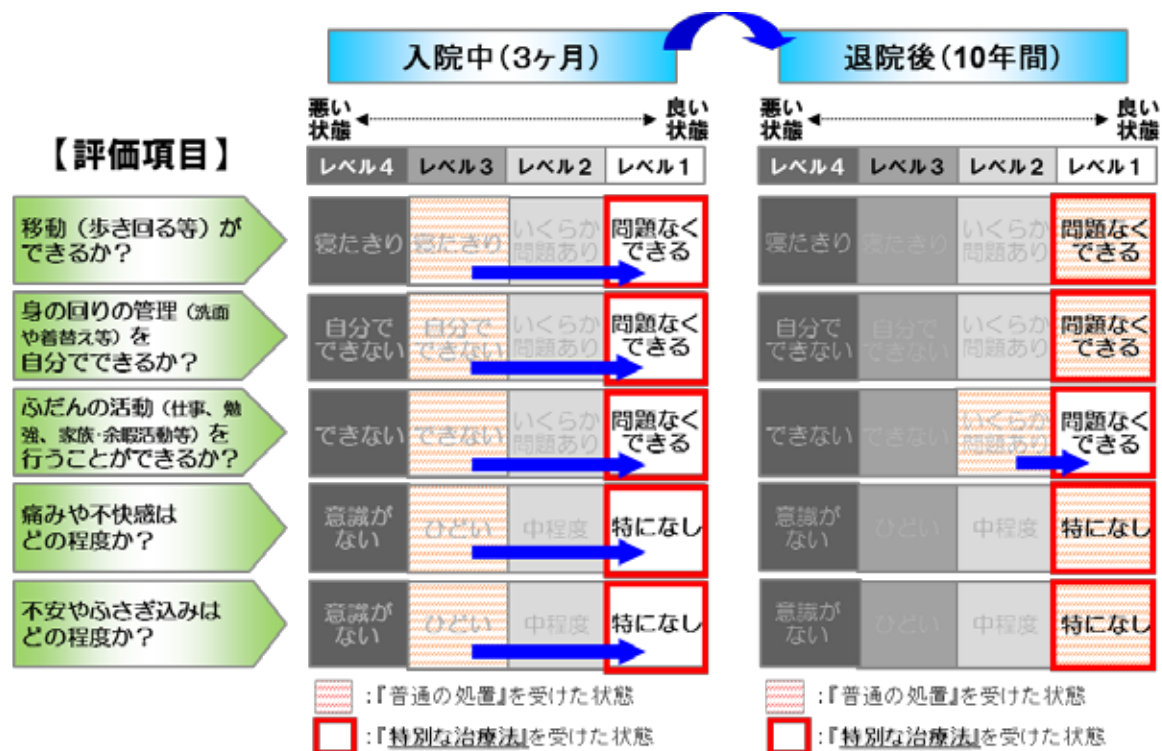
<問13-1>「特別な治療」の選択について

あなたは、普通の処置のほかに、無料で「特別な治療」を受けることが可能です。しかし、その場合の結果は確実ではなく、成功することもある、失敗することもあります。

あなたは、成功すれば事故前の健康体に快復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。



# 「特別な治療」が成功した場合の身体レベル



< 回答 13 - 1 > もし、あなたが交通事故で負傷して、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10% なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20% で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります)。 ( 問 17 へ )

	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

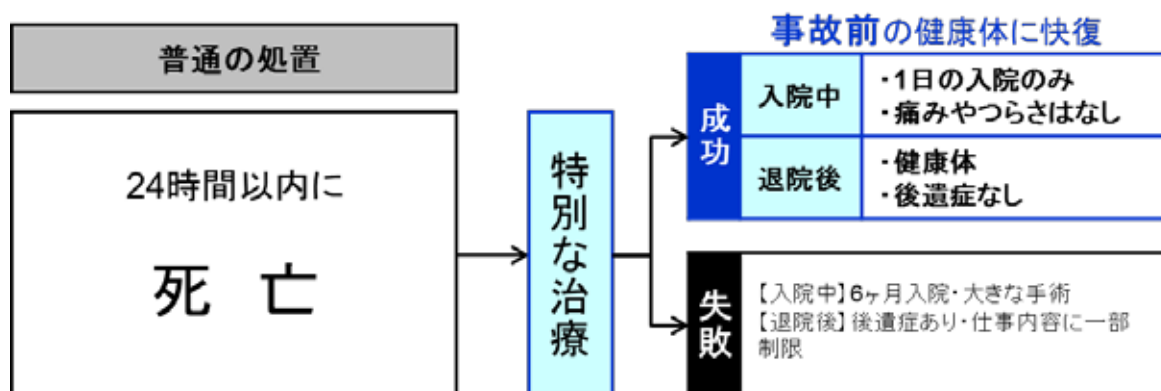
< 問 1 3 - 2 > 「特別な治療」の選択について

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたがこのまま「普通の処置」を受けた場合、24 時間以内に死亡してしまうような状況であると想定してください。

あなたは、成功すれば事故前の健康体に快復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。

「特別な治療」を受けた場合



特別な治療に「成功」した場合、事故前の健康体にすぐに快復できます。

【入院中】 1日の入院のみで退院することができます。入院している間の痛みやつらさはまったく無くなります。

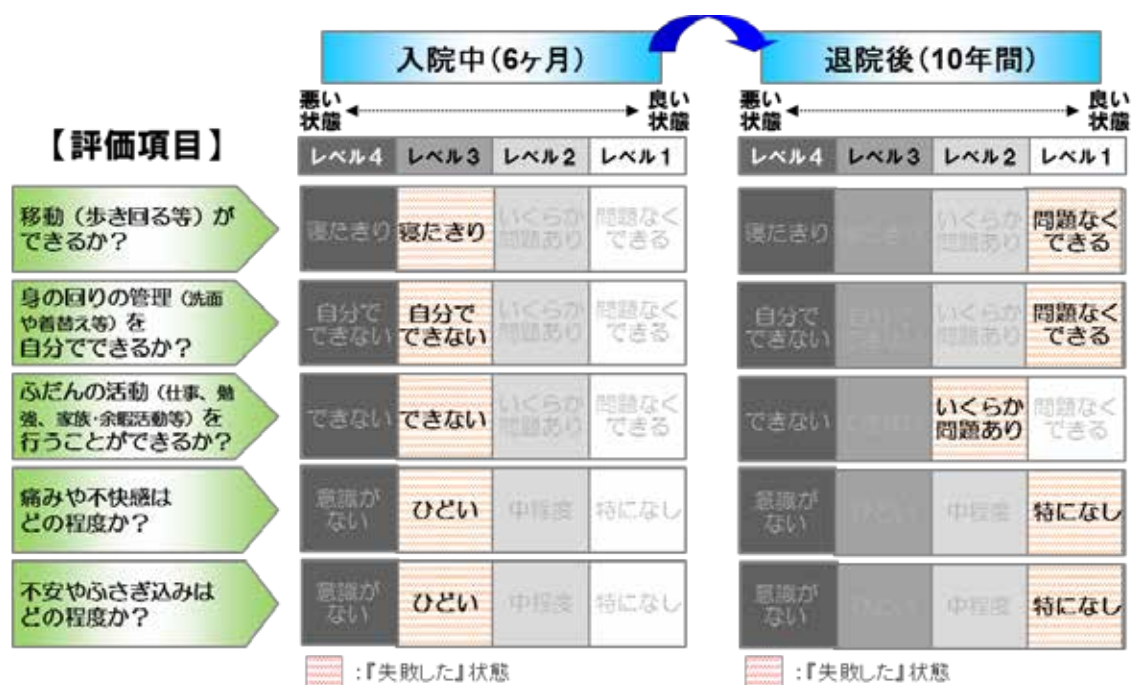
【退院後】 完全な健康体になることができます。後遺症が残らず、痛みやつらさはまったく無くなります。

× 特別な治療に「失敗」した場合、先ほどご説明した次のような負傷状態になります。

## 「特別な治療」が失敗した場合の身体レベル

【入院中】入院中の多くの期間は、歩き回ったりといった移動はできず、ベッドの上において、自分の身の回りの管理も自分ですることは難しい状態です。また、仕事や勉強といった普段の活動も制限されます。痛みや不快感が常にある状態で、心理的にも不安を感じ塞ぎ込んだ状態です。

【退院後】歩き回ったりといった移動や、自分の身の回りの管理には問題ない状態です。仕事や勉強といった普段の活動にも問題はありません。痛みを感じることがありますが、不快感もなくなり心理的には普通の状態です。



< 回答 1 3 - 2 >

もし、あなたが交通事故で、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10%なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20%で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります)。

	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

< 問 1 3 - 3 >

あなたが、この負傷の状況よりも死亡した方がましであると選択した理由は何ですか。

< 回答 1 3 - 3 > (SA)( 問 1 7 へ)

- 1 死亡した方が苦しくないから
- 2 入院中、退院後に家族に多額の金銭的負担をかけてしまうから
- 3 入院中、退院後に家族に精神的、肉体的な負担をかけてしまうから
- 4 その他 (具体的に )
- 5 死亡した方がましであるとは選択していない

< 本ページは Web 上では非表示 >

以下の問 1 4 ~ 問 1 6 のいずれか 1 群のみ回答  
最終的には、問 1 4 ~ 問 1 6 × 金額組合せ 5 パターンの回収数は同じになるように設定

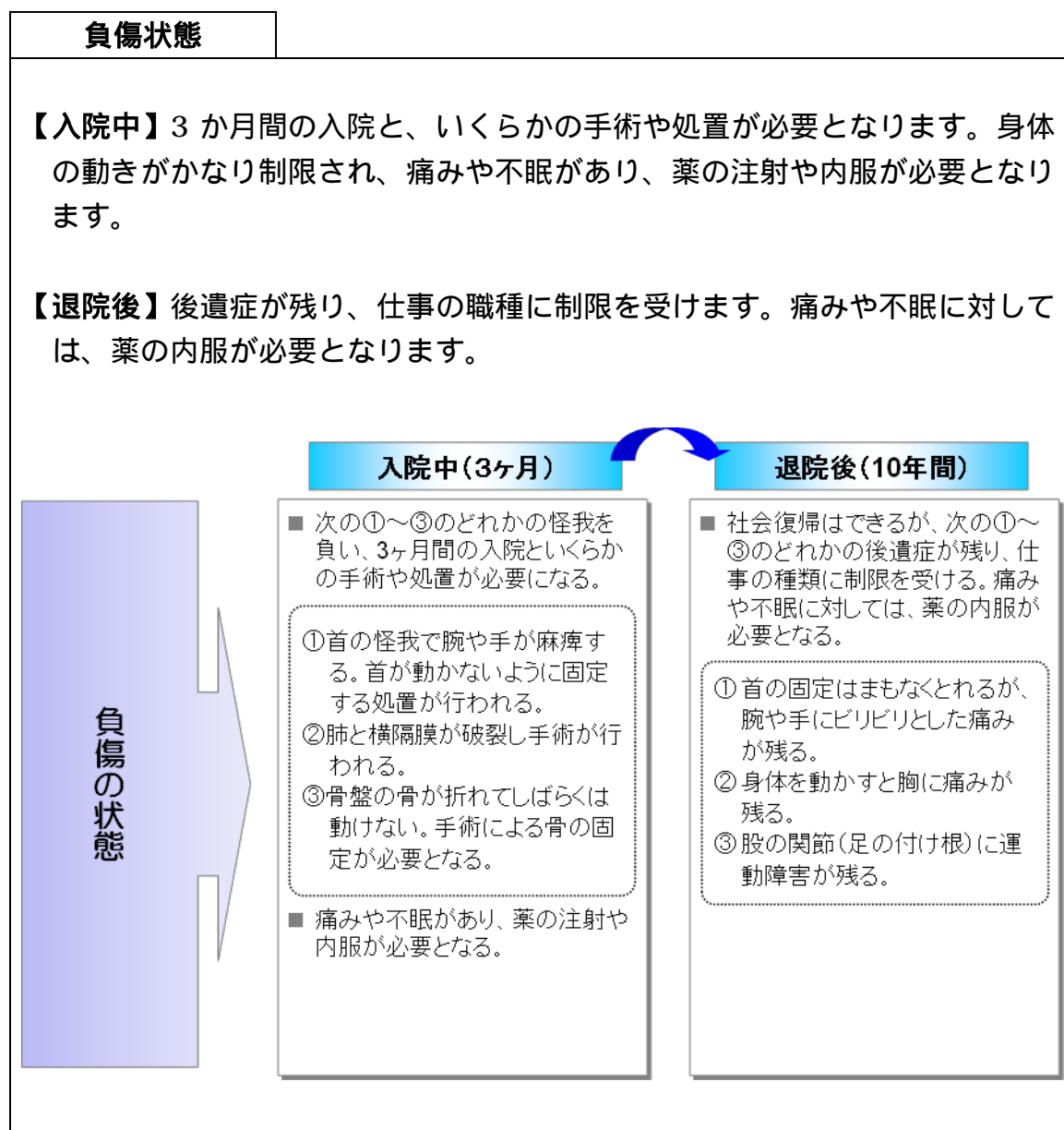
なお、問 1 4 ~ 問 1 6 の設問中に登場する A、B、C の金額組合せは次の通りとし、各金額組み合わせは均等割付（同じ確率で無作為に選択）。

	A	B	C
金額組合せ 1	5 万	50 万	3 万
金額組合せ 2	50 万	100 万	5 万
金額組合せ 3	100 万	300 万	50 万
金額組合せ 4	300 万	500 万	100 万
金額組合せ 5	500 万	1000 万	300 万

< 問 1 4 > 交通事故で負傷した場合（負傷区分 Y：確定 CV 法）

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたは、病院で「普通の処置」を受け、『入院中』と『退院後』の負傷状態や身体レベルが次のとおりとなってしまうと想定してください。

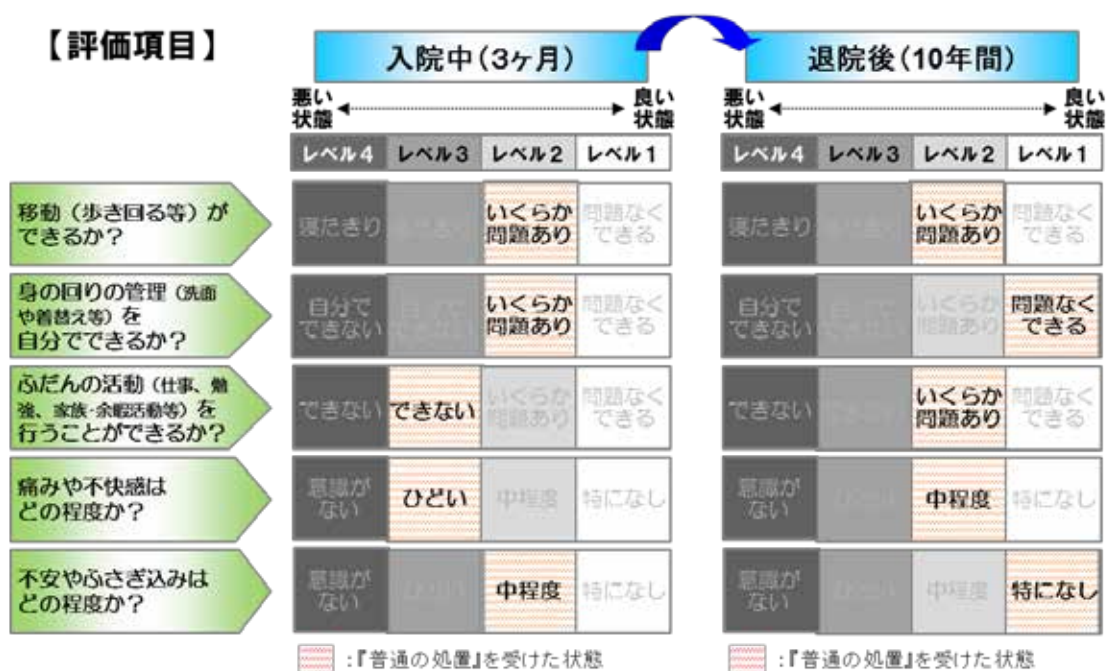




## 身体レベル

【入院中】歩き回ったりといった移動が困難な状態です。自分の身の回りの管理も自分ですることは困難な状態です。また、仕事や勉強といった普段の活動も差し支えがある状態です。痛みや不快感が常にある状態で、心理的にも不安を感じる状態です。

【退院後】歩き回ったりといった移動が困難な時期がしばらく続きます。自分の身の回りの管理も自分ですることは問題ない状態ですが、また、仕事や勉強といった普段の活動には少しの差し支えがある状態です。また、痛みや不快感が多少ありますが、心理的には普通の状態です。



< 回答 1 4 > 特別な治療をうけてもよい金額について

さて、ここで、あなたは、「普通の処置」のほかに「特別な治療」を受けることが可能です。

もし、この「特別な治療」を受ければ、事故前の健康体に快復できるとします。

受けなければ、先ほど示した負傷状態のままであり、後遺症も 10 年間残ります。  
ただし、治療費やその後の生活に必要な費用等は、各種保険（例えば自賠責保険等）や公的支援（例えば生活保護等）を受けられるため、あなたの費用負担はないものとします。

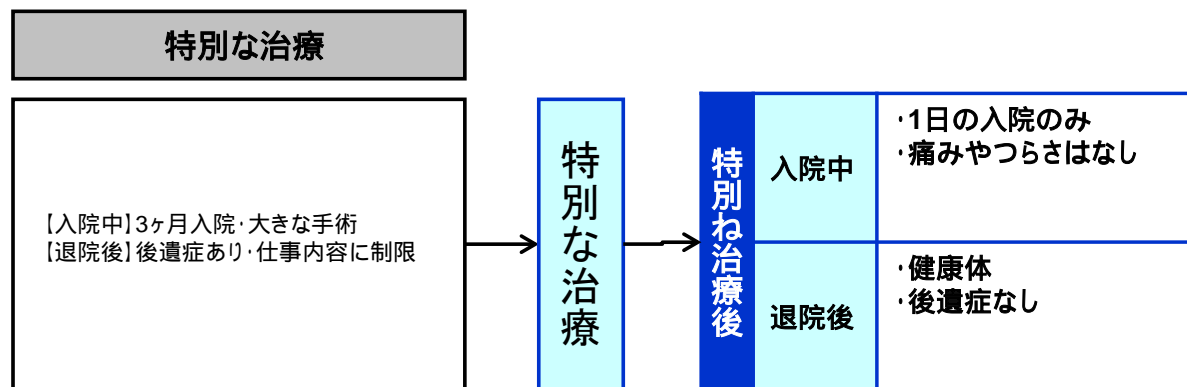
また、「特別な治療」は、100%成功するとします。

## 「特別な治療」を受けた場合

特別な治療を受けた場合、事故前の健康体にすぐに快復できます（この特別な治療は100%成功するとします）。

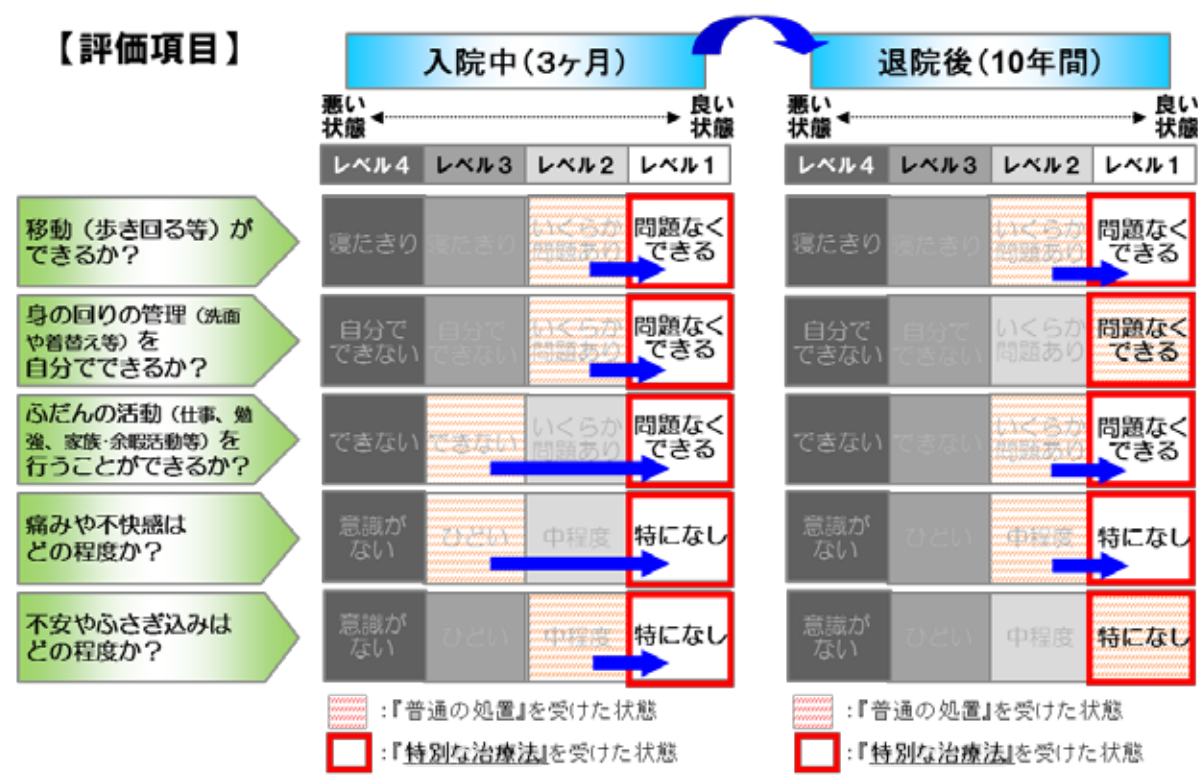
【入院中】 1日の入院のみで退院することができます。入院している間の痛みやつらはまったく無くなります。

【退院後】 完全な健康体になることができます。後遺症が残らず、痛みやつらはまったく無くなります。



## 「特別な治療」を受けた場合の身体レベル

### 【評価項目】



さて、ここで質問です。あなたは、このような負傷状態になった際に、自費治療で「特別な治療」を受けることができるとした場合、その治療費が **A** 円なら受けてもいいと思いますか。

なお、この「特別な治療」への治療費を支払うことによって、あなたがこの先の人生で使うことのできる金額に影響があることを念頭においてお答え下さい。

<回答 1 4 - 1 > (SA)

- 1 治療費を支払ってもよい( 問 1 4 - 2 へ)
- 2 支払いたくない( 問 1 4 - 3 へ)

<問 1 4 - 2 >

それでは **B** 円でも受けますか。

<回答 1 4 - 2 > (SA)

- 1 その治療費でも支払ってもよい( 問 1 4 - 4 へ)
- 2 その治療費なら支払いたくない( 問 1 4 - 4 へ)

<問 1 4 - 3 >

それでは **C** 円なら使用料を支払いますか。

<回答 1 4 - 3 > (SA)

- 1 その治療費なら支払ってもよい( 問 1 4 - 4 へ)
- 2 その治療費でも支払いたくない( 問 1 4 - 5 へ)

<問 1 4 - 4 >

特別な治療を受ける理由についてお答えください。

<回答 1 4 - 4 > (SA)( 問 1 7 へ)

- 1 交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 2 交通事故でした負傷を治したいから
- 3 家族や周囲の人に迷惑を掛けたくないから
- 4 その他(具体的に )

<問 1 4 - 5 >

特別な治療を受けない理由についてお答えください。

<回答 1 4 - 5 > (SA)( 問 1 7 へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 「特別な治療(全快)」で本当に治るとはどうしても思えないから
- 3 「特別な治療(全快)」に頼ると、運転が不注意になりそうだから
- 4 私は、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他(具体的に )